

がわしま



議会だより

6月定例会

No.89

平成22年7月21日

16議案1請願審査

6月定例会審議結果

委員会のうごき

一般質問 町の考えを問う



水防演習（出丸地区）

平成22年 6月定例会議案審議結果

| 議案番号 | 議案名 議案内容 | 採決結果 |
|--------|---|--------------|
| 議案第24号 | 専決処分の承認を求めることについて（川島町税条例の一部を改正する条例） 法律の改正に伴い、川島町税条例の一部を改正したものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第25号 | 専決処分の承認を求めることについて（川島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 地方税法等の一部を改正する法律等が平成22年3月31日に公布されたことに伴い、川島町国民健康保険税条例の一部を改正したものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第26号 | 専決処分の承認を求めることについて（平成21年度川島町一般会計補正予算（第5号）） 平成21年度川島町一般会計補正予算のうちの道路橋梁費について、繰越明許をしたものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第27号 | 川島町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例を定めることについて 町民の利便性と行政運営の簡素化、電子情報処理方式を使用する等により、申請届出その他の手続き等を行えるよう共通事項を定めるものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第28号 | 川島町水防団条例の一部を改正する条例を定めることについて 川島町水防団の定員を増員し、水防団組織の強化を図るものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第29号 | 川島町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 法律の改正に伴い、育児又は介護を行う職員の勤務に関して条例改正をするものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第30号 | 川島町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 法律の改正に伴い、育児又育児休業等に関して条例改正をするものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第31号 | 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 議案第29号の改正に伴い、条例の文言を改正するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第32号 | 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について 市町村合併に伴い、地方公共団体の数が減少したため変更するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第33号 | 彩の国さいたまづくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について 市町村合併に伴い、地方公共団体の数が減少したものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第34号 | 埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について 市町村合併に伴い、地方公共団体の数が減少したものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第35号 | 町道路線の廃止について（町道5218号線外25路線） 入間川改修事業に伴い、堤外地が河川用地となったため、廃止するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第36号 | 町道路線の認定について（町道5771号線外3路線） 道路の起終点の変更に伴い、新たに認定するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第37号 | 町道路線の認定について（町道3547号線） 開発行為の道路の帰属により、新たに認定するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第38号 | 物品購入契約の締結について 小中学校理科用備品を平成21年度予算繰越分で購入するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 議案第39号 | 物品購入契約の締結について 小中学校理科用備品を本年度予算で購入するものです。 | 全員賛成 原案可決 |
| 請願第1号 | 中山公民館敷地の拡張に関する件 中山公民館用地の拡張をして欲しいとの請願です。委員会の意見は、4ページを御参照下さい。 | 全員賛成 採択 |

女性水防団が編成されました

●川島町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例を定めることについて

問 現在はセキュリティの問題もだいぶ解決されてきており、広域利用や電算処理も多角化していくことが良いと考える。反面インターネット中毒といわれるような社会現象も顕在化しているが町の考えは。

答 行政手続等の電子化は平成17年度から県と市町村が共同で運営協議会を組織し、現在53団体が加入し、単独でシステム開発や改修の必要がなく導入にも20数万円で済むというメリットがあります。比企管内の他の自治体も全て運用



水防団員も兼務する女性消防団員

を開始する事になっており、紙媒体のみの申請からインターネットによる電子媒体も可能になる事により住民サービスの向上につながるものと考えています。

●川島町水防団条例の一部を改正する条例を定めることについて

問 7名の女性団員はどこに所属するのか。また水害時に女性団員はどのような行動をとるのか。

答 水防団編成表にもあるように本部付となります。行動は直接現場で活動するのではなく、本部で情報収集や連絡調整が主な仕事になります。

問 出動時の費用弁償を川越市にならって1回1,000円に改正するとあるが、1回の単位はどれくらいの期間か。

答 水害の程度にもよるが、概ね1日程度と考えています。長期間の活動については別途考えたい。

●町道路線の認定について（町道5771号線外3路線）

問 堤防の坂部の部分が認定路線から欠けている理由は何か。

答 坂路部分は国土交通省の管理用道路として残すことになっており、今後も支障なく利用できます。



国土交通省の管理用道路

問 既存の道路は残して欲しいとの要望があるが。

答 河川敷を牧草地として使用したいという地元の要望は国土交通省荒川上流工事事務所に届いていきますので引き続き話を調整していきます。

●町道路線の認定について（町道3547号線）

問 この路線の場所は報告第2号「寄附の受け入れ」の報告にあった、「防火貯水用地及び防火貯水槽」と同じ場所か。またこの町道はどのような扱いか。

答 同じ場所です。道路については正式には「帰属」という形で町が直接、道路として認定するものです。

総務経済建設常任委員会 所管事務調査

総務経済建設常任委員会では、7月13日～14日の2日間において所管事務調査を行いました。視察先、視察内容については次のとおりです。

視察先

- ・新潟県胎内市
- ・ ” 新潟市

視察内容

- ・地域活性化事業について
- ・特産品を活かしたまちづくりについて

詳しい視察報告については次号（第90号）で報告いたします。

理科用備品小中学校に購入

●埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について

問 現政権下では制度の見直しも視野に入れていたようだが、国民健康保険に移行了した場合、保険料等費用負担はどうなっていくのか。

答 平成24年度に後期高齢者医療制度を廃止し国民皆保険を守るとしており、国では新たな制度のあり方について検討のため高齢者医療制度改革会議が開かれています。

問 国の見直し等の状況は現時点で把握しているか。

答 現時点では、見直しの詳細は入っていません。また、今後医療費は増えると考えています。



理科用備品

問 制度の変化に伴う市町村の状況及び考え等を国へ伝えているか。

答 知事会、市長会、町村会を通じて、国に対する要望活動をしています。

●物品購入契約の締結について

問 21年度分は7社の内6社が辞退で2月1日の入札が一度不調になつている。対策を協議したのか。

答 製品指定をして指名入札をした。入札1回目で辞退があり、2回目でも1社となり、更に予定価格に達しなかつたので、不調となつた。その後、同等製品として設計内容を変更し入札を実施した。辞退の理由は、品数が多く全部の製品が整わないということでした。

問 22年度の事業では、納入期限が23年3月とあるが、なぜこの納期なのか。

答 納入期限は、品数が多く一度の納入のため、最終納入期限が平成23年3月となっております。

問 各学校の納入件数が違うが、備品の選定経緯をお聞きしたい。

答 小学校の場合は、23年度から指導要領の内容が増えるので、理科主任等担当者が精査検討し、また、現在の有無を含めヒアリング等行い必要な品目を決めていきます。

問 備品管理について年1回検査をする。また県からも管理訪問がある。

答 請願 中山公民館敷地の拡張に関する件

委員より面積と単価はどの程度なのか。という質問があり紹介議員から2,057㎡です。坪11万円程度と聞いています。との答弁がありました。また、面積は、2,057㎡すべてですか。との質問には2,057㎡すべてです。公民館裏の道路までです。また、公民館等の行事すべてにおいて、駐車場は不足しています。と、答弁がありました。

町の財政が厳しい状況の中、中山地区には他に土地利用ができる町有土地があり、その有効活用と更に公民館改築等を勘案し、「委員会意見」を付けて採択ではどうか。との意見がありました。採決の結果、全員賛成で、委員会の意見を付けて採択することとなりました。

意見 町の厳しい財政状況のもとで、所有する町有地の利用や、公民館の改築等をも勘案する中で検討することが望ましいと考える。

文教厚生常任委員会 所管事務調査

文教厚生常任委員会では、6月29日～30日の2日間において所管事務調査を行いました。視察先、視察内容については次のとおりです。

視察先

- ・ 福島県二本松市
- ・ 会津若松市

視察内容

- ・ 小学校の統廃合について
- ・ 給食センターの民間委託について

詳しい視察報告については次号(第90号)で報告いたします。

町の考えを問う

町政一般質問要旨

小高 春雄 議員

- ・デマンドバス運行について

飯野 徹也 議員

- ・次世代育成支援対策について

爲水 順二 議員

- ・生活弱者への対策について
- ・県道、町道の安全対策について

大島 欣一 議員

- ・障害者福祉プラン21及び基本計画の推進状況と課題について

道祖土 証 議員

- ・環境センターの現況と今後の対応について
- ・埼玉中部環境保全組合への加入について



問

デマンド交通システムの早期実現を

答

調査研究します

お 小 高 春 雄

問 川島町も東西の乗り物に不便をし、病院、買い物、公共施設に行くのに特段の不便をしている。導入に向け早期に取組むべきと考え、お伺いします。

答 デマンド交通は、電話予約などにより利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通のひとつで、県内では、北本市・鶴ヶ島市・鳩山町が実証運行や導入が実施されている状況です。

現在、町では巡回バスを運行しています。1日平均65人が利用されていますが、デマンド交通システムも検討の1つと考えます。

答

研究してまいります。

問

ぜひこのシステムに対しての調査研究をしていただきたいと思

います。北本市や、鶴ヶ島市、鳩山町では運行が始まりましたので、いろいろな問題が出てくるのではないかなと思います。それらも参考にしながら調査をしていきたいと思

います。

答 実際に利用する人数はどのくらいあるものなのか、何人を合同で乗せるのか。そういうこともいろいろ整理しながら、検討すべき点が多くあると思

います。


問 川島町もデマンド交通というものを考えながら地域の交通というものを研究、検討すべきではないかなと思

っています。


問 行政は最大のサービス産業と言

予約をして、自分の家から目的地まで乗り合い自動車で行ける、新しい公共の乗物です。
(近隣では北本市、鳩山町で実施しています)


デマンドバス利用の仕方 (鳩山町の場合)




予約センターへ電話
(番号は登録者へお知らせします)



「こちらは、デマンドタクシー予約センターです。
お電話番号、生年月日、お名前をお伝えください。」



「名前は〇〇〇〇です。
生年月日は昭和〇〇年〇月〇日です。
〇月〇日、自宅から鳩五路大に8時15分に到着する便に乗りたいのですか…」



「少々お待ちください。
予約がとれました。ご自宅に7時30分頃に迎えに行きます。玄関前でお待ちください。」



問

制度等の谷間のニーズに対応を

答

調査を希望对応したい

●弱者対策（高齢者）について

問 日本は諸外国では類の無いスピードで高齢化が進んでおり、07年には高齢化率が21%を超え、超高齢化

社会が到来しました。高齢者の方が長年住み慣れた地域や家庭で、出来る限り自立した生活が出来るよう、今後、需要にあった支援策が不可欠ですが、町での生活・外出・交通支援の取組みについてお伺いします。

答 現在、高齢者の介護予防や交流のためハッピー体操やいきいきサロ



地域支え合いの仕組みづくり

ため みず じゅん じ
為 水 順 二

ンを行い、また、災害時対策として防災カードの整備を進めています。

ほかに、介護保険で適用する各種支援を行っています。

問 介護保険制度の認定者以外、また認定される支援以外の外出・生活

支援等のニーズが増える事が予想されます。元気な高齢者等のボランティアで制度の谷間のニーズを埋め、支援を必要とする手助けを行おうとする「地域支え合い」の仕組みづくり事業の構築を県が提案しています。が、町の考えをお伺いします。

答 支援については集落内のボランティア、コミュニティ事業で対応できればと思います。地域支え合い事業を、今後研究したいと思えます。

●安全対策について

問 伊草小学校前の交差点は歩道整備がされていない箇所があり、歩行者が危険な為、改良を要望したいが、

歩行者に危険と認識しており改良するよう県に要望していきます。

問 埼玉中部環境保全組合（以下、中部環境）からいつ打診があったか。

答 吉見町から平成20年秋ごろ、口頭により打診がありました。

問 中部環境への加入の判断時期は。

答 平成22年4月23日議会全員協議会で、同意をいただいたので判断しました。

問 中部環境加入について釘無、西谷・曲師地区の方に報告や説明をしたか。

答 中部環境から正式に回答を得てから説明をしたと考えています。

問 吉見町では、ごみは有料では。自己搬入ごみは有料で、燃えるごみ、燃えないゴミなど3種類の指

針 さいど いさむ
道 祖 土 証

問 中部環境への加入に再考はないか

答 現時点では考えていません



埼玉中部環境保全組合

定のごみ袋を利用しています。

問 中部環境への自己搬入方法は。

答 役場に荷物を運び、料金を支払い、中部環境へ搬入します。

問 中部環境が吉見町に支出している地元対策費（迷惑料）は。

答 年間5千万円と聞いています。

問 釘無、西谷・曲師地区の交付金は、ごみ処理施設に對して、年間200万円を10年間交付していました。

問 釘無、西谷・曲師地区への交付金は、ごみ処理施設とし尿処理施設の環境センター全体では。

答 当時地元と交わした協定書があるので、後ほど調べてみます。

問 川越市のごみ処理計画で、「東清掃センターは建替え等も視野において総合的に検討」と書いているので、中部環境への加入を白紙に戻し、川越市との交渉は考えられないか。

答 現時点では考えていません。



子育て支援拠点のさくら保育園

問 川島町次世代育成支援行動計画後期計画について。
平成15年国は次世代育成支援対策法を定め、進行する少子化に国をあげての取組みを開始しました。この法律に基づき、町は平成17年川島町次世代育成支援計画前期計画を定め、支援政策を進めてきました。

しかしながら、20年度の調査では、町の合計特殊出生率は、国の1・37に対し、0・97という低い状況となっております。22年度から後期計画がスタートしましたが、以下の4点について質します。①町の出生率の低い理由・どこに問題があると考えられるのか。②前期計画の検証・具体的な問題点の把握が不十分ではないか。③ニーズの高い事項が、後期計画に十分反映されているのか。④計画書をみると「困難」「今後検討」という言葉が各所に見られるが、施策の推進についてどのように考えているのか。また、県が進めている「子育て応援タウン」の認定についてどのように検討しているのか。

答 合計特殊出生率については、

国のデータで町としての分析は困難です。前期計画の検証については不十分な点もあったので、今後5年間は地域協議会を設置して進行管理に努める。ニーズ調査は国・県の指針と町独自の項目で行い、結果は計画に反映した。後期計画の策定にあたり実施が困難な事業についての調査研究が十分ではなかった。今後計画を推進して行く中で改善したい。



問

答

次世代育成支援を

いかに進める考えか

各事業を精査し計画を

推進して行く

飯野徹也

問 今、障害者を取り巻く環境は大きく変わっております。一番大きな変化は障害者を支える親や、家族の高齢化と障害者自身も年齢が上がっており、今後支える家族の支援が受けられなくなる状況が近い将来に迫っております。障害者が真の意味で自立し、住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりの政策が十分であるのか、総点検しておく大切な時期を迎えております。川島町障害者基本計画の推進状況と課題について伺います。・障害者のQLO（生活の質の向上）・就労環境（一般就労も含め）・町内受入れ企業の状況と支

問 障害者の自立について

答 共生社会の実現を目指していく



いち 大島 欣一

答 平成21年度、訪問保健サービス、居宅介護、重度訪問介護、行動支援などのサービス見込に対し、118%の利用実績です。今後、介護者が介護困難になった後の生活保障が課題です。施設通所の方の平均月収は8千円です。町内企業の障害者雇用の強化とともに、グループホーム、ケアホーム整備につきまして事業所等と連携を密にし、支援をしたいと考えています。活動支援センターはご指摘のとおり、分散しており、町内一本化は、努力していきたいと思



障害者自立施設スマイルカフェ

「川島町議会だより」に対する感想や、ご意見・ご要望がありましたら議会事務局までご連絡ください。

議 会 日 誌

4月

- 23日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 24日 川島町グラウンドゴルフ大会
- 29日 川島町健康福祉まつり
川島1周ハイク

5月

- 5日 川島町ちびっこフェスティバル
- 11日 議員クラブ総会
川島町・吉見町議会議員
合同視察研修会
- 14日 文教厚生常任委員会協議会
- 18日 産業廃棄物処理施設設置に
関する埼玉県職員による説明会
- 19日 総務経済建設常任委員会協議会
- 24日 比企広域市町村圏組合臨時会
- 27日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 30日 川島町水防訓練

6月

- 3日～9日 6月定例会
- 29日～30日 文教厚生常任委員会所管事務調査

7月

- 13日～14日 総務経済建設常任委員会
所管事務調査

川島町・吉見町合同議員研修会



吉見百穴埋蔵文化財センター

川島町議会と吉見町議会での合同研修会が5月11日に行われました。当町は「遠山記念館」出丸の「三竹遺跡」吉見町では「吉見百穴埋蔵文化財センター」「八丁湖」「フレ

サ吉見」を見学しました。それぞれの町にある施設や文化財を再確認するとともに、文化財、自然環境などを学ぶことができました。川島町と吉見町は、人口や面積、生活環境など似通った両町ということで今後も交流を重ね、お互いの発展に寄与できるよう努力してまいります。

9月の定例会は
9月8日(水)
開催予定です。

表紙解説

平成22年度水防演習の様子です。今年はお丸大屋敷地先の出丸運動場付近堤防にて行われました。出水期を迎え、水防団の士気を鼓舞し、作業能率の向上を図り、もって水防体制の整備に資するとともに、住民の水防に対する協力と理解を求める事を目的とし、参加人員159名で実施されました。演習は①竹とげ・杭ごしらえ②土のうづくり③木流し④表シート張り⑤救出救助⑥五徳縫い⑦月の輪⑧土のう積、などが指揮者のもとときびきびと素晴らしい訓練でした。百年に一度という事が無い事を願い、近年のゲリラ豪雨対策に意を強くしました。
(写真・文章/菊地)

編集後記

変わった、読みやすくなった。前回の議会だよりが大幅に変わりましたこと、感じていただけましたでしょうか。議会報編集委員会では、皆様に少しでも議会に関心を持っていただけるように、字数を減らし、文字を大きくし、余白をとり、写真を多用し、採決結果を見やすくするなど、長時間にわたり、紙面刷新の話し合いが行われ、前回の4月号、今回の7月号を皆様にお届けすることができました。ぜひ皆様の貴重なご意見をお待ちしております。暑さも厳しい時期に入ります。お身体を大切にしてください。
(吉田)

議会だより編集委員会

- | | | |
|------|-----|----|
| 委員長 | 道祖土 | 証 |
| 副委員長 | 吉田 | 豊 |
| 委員 | 土屋 | 祥吉 |
| 委員 | 菊地 | 敏昭 |
| 委員 | 佐藤 | 芳男 |
| 委員 | 森田 | 敏男 |
| 委員 | 爲水 | 順二 |
| 委員 | 鈴木 | 久雄 |
| 相談役 | | |

お問い合わせ 議会事務局
TEL 049-297-1811 (内線)411 / FAX 049-297-9346
E-mail:kawajima-gikai@gamma.ocn.ne.jp